

呼吸器センター



診療科長
(呼吸器内科)
三尾 直士

専門医資格等
 日本がん治療認定医
 機構暫定教育医
 日本内科学会認定内
 科医、指導医
 日本医師会認定産業医
 アメリカ胸部疾患学会
 (ATS)
 アメリカ臨床腫瘍学会
 (ASCO)
 京都大学 医学博士
 京都大学 臨床教授
 専門分野
 呼吸器内科全般
 得意疾患
 肺癌・間質性肺炎



医長
(呼吸器外科)
澤井 聡

専門医資格等
 日本呼吸器外科学会/
 指導医・評議員
 呼吸器外科専門医
 気管支鏡指導医
 外科専門医
 滋賀医科大学医学博士
 専門分野
 呼吸器外科全般
 得意疾患
 肺癌・縦隔腫瘍

□ スタッフ

平成27年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	中谷 光一	日本内科学会 認定内科医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医・指導医	呼吸器内科全般	肺癌・睡眠時無呼吸症候群・呼吸器内科全般
医師	元石 充	外科専門医 呼吸器外科専門医 気管支鏡専門医	呼吸器外科全般	呼吸器外科全般
医師	岡村 美里	日本内科学会 認定内科医	呼吸器内科全般	肺癌・呼吸器内科一般
医師	藤田 浩平	日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医 日本感染症学会 感染症専門医 京都大学医学博士	呼吸器内科全般	呼吸器感染症・呼吸器内科全般
医師	金井 修	日本内科学会 認定内科医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医 日本エイズ学会 治療指導医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定 エイズ拠点病院 施設代表	呼吸器内科全般	HIV感染症・睡眠時無呼吸症候群・呼吸器内科一般
医師	岡本 圭伍	呼吸器外科専門医	呼吸器外科全般	肺癌・縦隔腫瘍
医師	賀来 良輔		呼吸器外科全般	肺癌・縦隔腫瘍

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本呼吸器学会認定施設 日本呼吸器外科基幹施設 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡認定施設
-------	--

呼吸器疾患は悪性腫瘍・感染症・気道系疾患・呼吸不全・びまん性肺疾患・生活習慣病など、他の臓器には見られないほど多岐にわたり、その多くが生命に直接関わる重要な領域です。

肺癌は罹患率が高くかつ治癒率が低いために最も死亡数が多い悪性腫瘍です。肺癌は今でも難治ではありますが、分子標的剤や免疫チェックポイント阻害剤などの新しい治療法や支持療法の開発が現在急速に進んでおります。従来は治療ができないと考えられていた超高齢や様々な合併症のある患者さんや、さらに治療不応となっている患者さんにも治療を提供できる可能性があります。私たち呼吸器内科では最新の治療法を取り入れて常に患者さんに最新・最良の治療を提供するように努力しています。

悪性腫瘍の診療に置いては外科治療・放射線治療・化学療法の三本柱に加えて緩和医療が重要な位置を占めます。当院での肺癌診療は、呼吸器内科・外科はもとより放射線科、化学療法部、緩和ケア部と緊密な協力関係を保ちながら進めていますので、診断・治療から緩和ケアまで、患者さんに安心して治療を受けていただけます。また、肺癌については新たな治療への取り組みも重要であり、様々な臨床研究を行っております。

気道系疾患である喘息、慢性閉塞性肺疾患は特に有病率が高い疾患ですが、終生にわたって治療を続けていく必要性があり、当科では診断・治療導入やリハビリテーションなどの専門病院でないとできない診療を中心に、患者さんの負担を出来るだけ少なくするように地域の医療機関と連携して診療を行なっています。

呼吸器感染症は、ヒトの疾患の中でも最も重要な疾患の一つですが、当院では最近急増している非結核抗酸菌の患者数が多く、積極的に臨床・研究に取り組んでいます。

上記以外にも呼吸器には急性・慢性の呼吸不全、睡眠時無呼吸症候群、間質性肺疾患など重要な疾患が多数あります。それらの疾患をもつ患者さんに対しても常に最良の治療を提供できるように日々研鑽しながら診療に当たっています。

1. 呼吸器外科は、肺癌をはじめとする胸部の腫瘍(肺腫瘍、縦隔腫瘍、胸壁腫瘍)や気胸を代表とする嚢胞性肺疾患に対して主に胸腔鏡を用いた手術を行っております。
2. 膿胸などの炎症性疾患に対しても積極的な外科治療(局所麻酔下胸腔鏡を含む)を行っております。
3. 気道狭窄に対するステント留置やレーザー焼灼術などの気管支鏡下手術も行っております。
4. 漏斗胸に対する矯正術(Nuss法)も行います。

□ 主な対象疾患

肺癌 転移性肺腫瘍 縦隔腫瘍 中皮腫 胸腺腫 胸壁腫瘍 気胸 肺嚢胞症 気道狭窄 漏斗胸 膿胸
慢性閉塞性肺疾患 気管支喘息 慢性・急性呼吸不全、呼吸器感染症(肺炎・非結核性抗酸菌症・結核)
びまん性肺疾患(間質性肺炎、サルコイドーシス、好酸球性肺炎、膠原病に伴う間質性肺炎など)
睡眠時無呼吸症候群 HIV感染症

□ 診療(業務)内容

呼吸器内科の外来診察日は月曜から金曜まで毎日新患外来を含めて3外来を行なっています。

呼吸器外科の外来診察日は月、火、木、金曜日で、手術は水、金曜日に行っています。

睡眠時無呼吸症候群の専門外来は毎週水曜日です。完全紹介制としております。初めての方は紹介元の施設で予約を取得して頂きますよう、よろしくお願い致します。

気管支鏡検査、CTガイド下生検検査は原則として1泊の入院で行なっています。

それぞれ月・火・木と火・木曜日の午後に行っています。

□ 診療実績(平成27年度)

呼吸器内科入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
45名	1,166名	14日

呼吸器内科外来患者数

1日平均患者数
65名

呼吸器外科入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
9名	219名	14日

呼吸器外科外来患者数

1日平均患者数
11名

主な手術・検査の件数など

手術(全身麻酔)	肺癌手術(診断含)	気管支鏡検査	局所麻酔下胸腔鏡検査	CTガイド下肺生検
156件	80件	299件	7件	32件

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	演者・演題・学会名
呼吸器内科	
国内学会	藤田浩平 当院でのafatinibの使用症例の検討 呼吸器学会総会 2015.4.17
国内学会	金井修 EBUS-TBNAはサルコイドーシスの診断においてTBLBよりも高い正診率を有する 呼吸器内視鏡学会学術集会 2015.6.12
国内学会	金井修 当院における先端巨大症患者に対する睡眠時無呼吸症候群の精査の現状 日本睡眠学会学術集会 2015.7.2
国内学会	藤田浩平 膿胸との鑑別が困難であった肉腫型悪性胸膜中皮腫の1例 呼吸器学会近畿地方会(夏) 2015.7.11
国内学会	金井修 カルボプラチン、パクリタキセルが奏功した上皮型悪性胸膜中皮腫の1例 呼吸器学会近畿地方会(夏) 2015.7.11
国内学会	宗宮、藤田浩平 分子標的薬治療経過中に胸水細胞診で小細胞癌への転化が判明した肺腺癌の1例 呼吸器学会近畿地方会(冬) 2015.12.19
国内学会	有田創、金井修 び慢性間質性陰影を呈した肺腺癌の1例 呼吸器学会近畿地方会(冬) 2015.12.19
研究会発表	藤田浩平 肺炎球菌ワクチンの話題 伏見医師会 2015.1
研究会発表	藤田浩平 気管支喘息と感染症 2015.9.18
呼吸器外科	
国内学会	岡本圭伍,賀来良輔,元石充,澤井聡 Porphyromonas gingivalisc-fos肺膿瘍の1切除例 第32回日本呼吸器外科学会総会 2015.5.14 高松
国内学会	賀来良輔,岡本圭伍,元石充,澤井聡 腹膜透析中のダウン症患者に発症した横隔膜交通症の一手術例 第32回日本呼吸器外科学会総会 2015.5.15 高松
国内学会	元石充,岡本圭伍,賀来良輔,澤井聡,大塩麻友美 肺および胸腺カルチノイドを合併した多発性内分泌腫瘍症1型の1例 第32回日本呼吸器外科学会総会 2015.5.15 高松
国内学会	片岡瑛子,大塩麻友美,堀本かんな,白鳥琢也,林一喜,五十嵐知之,大塩恭彦,橋本雅之,寺本晃治,手塚則明,花岡淳,澤井聡 中葉低形成に発生したカルチノイドの1例 第32回日本呼吸器外科学会総会 2015.5.14 高松
国内学会	賀来良輔,岡本圭伍,元石充,澤井聡,金井修 気管支食道瘻に対して食道ステント留置により経口摂取および自宅退院可能であった一例 第38回日本呼吸器内視鏡学会学術集会 2015.6.11 東京
国内学会	賀来良輔,岡本圭伍,元石充,澤井聡,花岡淳,寺本晃治 非小細胞肺癌に対して根治手術を施行した50歳未満の女性の臨床病理学的特徴について 第68回日本胸部外科学会定期学術集会 2015.10.19 神戸
研究会	岡本圭吾,賀来良輔,元石充,澤井聡 感染性肺嚢胞に合併した粘液性腺癌の1例 第197回近畿外科学会 2015.5.9 京都
研究会	澤井聡,林喜一,賀来良輔,元石充 iDrive TM ウルトラの使用経験 第33回近畿胸腔鏡研究会 2015.8.22 大阪

□ 投稿論文など

著書・雑誌名	著者・タイトル
呼吸器内科	
BMJ Case Reports	Fujita K, Patients with lung adenocarcinoma manifesting as an unusual migratory pulmonary infiltration 2015.7
Clinical Case Reports	Fujita K, Rapidly progressive sarcomatoid malignant mesothelioma of the pleura mimicking pulmonary empyema 2015.9
呼吸器外科	
SpringerOpen Journal	Keigo Okamoto,Makoto Motoishi, Ryosuke Kaku, Satoru Sawai, Jun Hanaoka A surgical case of eosinophilic angiocentric fibrosis of the lung 2015.7;1(52):1-4
日本呼吸器外科学会雑誌	元石充,岡本圭伍,賀来良輔,澤井聡 孤立性小結節を呈した肺原発diffuse large B-cell lymphomaの1例 2015.3;28(1):85-90
日本呼吸器外科学会雑誌	片岡瑛子,岡本圭伍,大塩麻友美,元石充,花岡淳,澤井聡 広範な壊死を認めた胸腺腫の1例 2015.7;29(5):627-631